

部活動年間計画書

パソコン部

本年度全体目標：「自発的に活動し、根気よく努力する生徒を育む」

本年度（パソコン部）目標

- ・パソコン検定の取得やプロ検定等の活動を通して、根気強く努力する態度を養う。
- ・縦割りのグループ活動を通して、思いやりの心や協力する態度を育てる。
- ・コンピュータを扱う能力・技能を養う。

月	指導のめあて	活動内容	指導の留意点
4	コンピュータの仕組みを知り、正しい使い方を学ぶ。	・ソフトウェアの活用 ・コンピュータの仕組みの学習	・新入生への温かい対応を心がける。
5	グループワークを通して親交を深めるとともに、技能を高める。	・グループワークによる作品の作成 ・パソコン検定の学習	・他学年との交流を活発にする。先輩・後輩の関係性を学ばせる。
6	基本的な技能の確立と応用的な技能の習得する。	・パソコン検定の模擬試験 ・各ソフトウェアの活用方法の学習	
7	友人と協力しパソコン検定に関する知識・技能の習得する。	・パソコン検定の模擬試験 ・パソコン検定の問題演習	・生徒の習熟度を確認して検定級を決定する。
8	グループワークを通してプレゼンテーションソフトウェアの知識・技能の習得する。	・グループによるプレゼンテーションの作成・検討・修正・発表。	・他学年との交流を活発にする。
9	基本的なプログラミングの知識・技能の習得する。	・Scratchによるプログラミングの学習。	・個々の習熟度に応じた課題の設定をする。
10	応用的なプログラムを作成する技能の習得。	・Scratchによるプログラミングの学習。	・個々の習熟度に応じた課題の設定をする。
11	グループワークで発展的なプログラムを作成する技能を身に着ける。	・グループによるプログラムの作成・検討・修正・発表・	・教え合いを活発にし、協力して課題に取り組めるようにする。
12	パソコン検定に関する知識・技能の習得する。	・パソコン検定の模擬試験 ・パソコン検定の問題演習	・生徒の習熟度を確認して検定級を決定する
1	プロ検に向けて、各自のプログラミングの能力を高める。	・プロ検の問題演習 ・プログラムの作成・検討・修正	
2	各ソフトウェアの応用的な活用方法を習得し、技能を高める。	・各ソフトウェアを組み合わせた複合的な作品の制作。	・年度のまとめの作品としてふさわしい作品の制作を行う。
3	パソコン検定に関する知識・技能の習得	・パソコン検定の模擬試験 ・パソコン検定の問題演習	・生徒の習熟度を確認して検定級を決定する